

11月の園だより

令和6年11月1日
目黒区立中央町保育園園長

木々の葉が色づき、秋の深まりを感じられる頃になりました。
先月行われた運動会ではきれいな秋晴れの下で2歳児クラスから5歳児クラスの子どもたちが全員参加し、大勢の保護者の皆様からあたたかい応援をいただきながら一人ひとりが一生懸命体を動かし運動会を楽しむことができました。0、1歳児クラスの子どもたちも保護者の方と一緒に子育て支援競技に参加していただき、運動会の雰囲気味わえたようで嬉しく思います。運動会の取り組みの中での経験が自信へと繋がり、子どもたちが今後の活動をより主体的に楽しめるよう保育を進めていきたいと思ひます。保護者の皆様からもたくさんの感想をいただき、ありがとうございました。



10月中旬には、保育園隣の五本木東児童遊園にスケルトンのゴミ収集車が来て環境教室がありました。ゴミ箱の形のクリーン君やきれいな緑色のゴミラス君などのキャラクターが登場すると子どもたちは大喜びで、そばに行き触ったり握手をしたりしてもらっていました。ゴミについての紙芝居を読んでもらい、ゴミの分別の大切さやゴミが資源になるという話に興味津々の子どもたちは、ご家庭でも保護者の方に環境教室で覚えた話をしていたようです。清掃事務所の方に教えていただいた「資源はゴミじゃない」というフレーズはとても印象に残ったようで、ゴミの分別への意識から環境への関心が育つきっかけになればと思っています。

今月の予定

焼き芋会 *雨天時は別日になります
ポニー教室(5歳児)
歯科検診
交通安全教室(3、4、5歳児)
中旬 避難訓練・身体計測

お知らせ
12月に発表会があります。(3、4、5歳児)
※入れ替え制で行います。詳細は後日お知らせします。

～芋ほり遠足～

10月に4、5歳児クラスで芋ほり遠足に行きました。
同じ日に3歳児クラスも園内に植えたさつまいもを掘りました。



☆大きいお芋がたくさん採れました☆





好きな遊び ～3、4、5歳児クラス～

もみじ組（3歳児クラス）

もみじ組では砂山作りがブームです。園庭に出るとすぐに「お山作ろう」と友達を誘い、シャベルやバケツなどを準備して山作りが始まります。夏前までは砂山の中に一人ひとりがそれぞれの山を作ることも多かったのですが、今では山をたたいて固める子、水を汲んでくる子、周りに水路を作る子など自然と役割ができ、何人かで協力して一つの大きな山を作ることができるようになってきました。何度も繰り返し作ってきたことで、崩れてもまた作れば大丈夫という思いから「火山にしよう」とわざと山のてっぺんから水をたくさんかけてマグマのようにドロドロと水が流れる様子を楽しんでいます。自分たちで工夫して色々な山を作ることができるようになり「〇〇がやりたい」という思いがたくさん出てくるようになってきたので、その気持ちを大事にしながらかれからもたくさん色々な遊びを楽しんでいきたいと思います。



いちよう組（4歳児クラス）

虫が好きな子どもたちは散歩先や園庭に出ると虫かごを持って虫探しを始め「カマキリいるかな」と友達と頭を寄せ合い探しています。虫が好きな気持ちはブロックや折り紙で「カブト虫を作りたい」と制作にも繋がっていきました。折れるようになると友達に折り方を教えてあげる姿も出てきました。たくさんできたカブト虫を「木につけたいな。どうすれば良いだろう」と悩む子がいると「段ボールを木にするのはどうかな」などアイデアを出し合い枝や葉もついている立派な木が完成しました。木の下には遊んでいる人形を置き「公園なんだよ」とイメージも膨らみ、カブト虫の木の周りにはブロックや積木で作った公園が出来上がりました。虫が好きということから友達と一緒に探して発見を喜び合ったり、アイデアを出し合って制作して遊んだり友達との関係が深まっています。



ぽぷら組（5歳児クラス）

ぽぷら組では友達とスカリーノ（ビー玉転がし）を作って楽しんでいます。初めは一直線だったコースも次第に積木を組み合わせ角度を変えてみたり、レールの端の穴からビー玉が落ちるようにしたりとコースも複雑になってきました。また、「ピタゴラススイッチみたい」とコースの間に積木の壁を作ったり、ビー玉が当たると音が鳴るように考えたりと仕掛けを作っています。それでもビー玉を転がしてみると途中で止まったり、コースから外れてしまうこともあり、「ここがずれてるよ」「積木を置いてみれば」と意見を出し合い調整したり、試行錯誤したりしながらレールを直しています。そして、ビー玉が最後まで転がると「できた」と大喜びです。これからも友達と一緒に考え協力して作りながら、面白さを共有し遊びを楽しめるよう見守っていききたいと思います。

